ふれあいネットワーク

りくぜんたかた社協（しゃきょう）だより

9月号　No.138
２０２２年９月２１日 発行

陸前高田市ゆめ大使 ゆめちゃん

【ホームページ】
https://www.rikutakashakyo.jp/

QRコード

検索

今月の表紙

保健福祉総合センター消防訓練
令和4年９月１日（木）

防災の日

社協の事務所がある保健福祉総合センターで「防災の日」に合わせ初期消火、避難誘導、重要物品の持ち出しの訓練を行いました。

利用者の安全確保のため職員は真剣な表情で消火器の使い方等に取り組みました。

【　主な内容　】

◆赤い羽根共同募金運動・災害義援金の受付・・・・・・・・・・２
◆「福祉バス」「車両貸出」事業・・・・・・・・・・・・・・・３
◆世帯会費へのご協力について・おたがいさまプロジェクト・・４
◆いきいきライフ開催日ご案内・福祉の情報・・・・・・・・・・５
◆こんにちは赤ちゃん訪問事業・フードドライブについて・・・６
◆ふれあい教室たんぽぽの日・・・・・・・・・・・・・・・・・６

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

10月1日から

赤い羽根共同募金運動

がスタートします

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、皆さまからお寄せいただいた募金が、陸前高田市で活用される募金です。市民の皆さまが安心して暮らしていくためのまちづくりを目指し、さまざまな福祉活動を支援しております。

今年度も皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

オープニングセレモニー

日時：令和4年10月1日（土）
午前10時～
場所：アバッセタカタ専門店街
正面入り口付近

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては中止となる場合もございます。

赤い羽根共同募金　12月31日（土）まで
歳末たすけあい募金 12月　7日（水）まで

市民の皆さまの共同募金へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

災害義援金の受付を開始いたしました！

全国各地で大雨による人的被害や、家屋の損壊・浸水等深刻な被害が発生しております。下記のとおり義援金の募集がございますので、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

義援金名	募集期間
宮城県令和4年7月15日からの大雨に係る災害義援金	令和4年8月　8日(月)から令和4年10月31日(月)まで
令和4年8月山形県大雨災害義援金	令和4年8月12日(金)から令和4年12月28日(水)まで
令和4年8月新潟県大雨災害義援金	令和4年8月12日(金)から令和5年　3月31日(金)まで
石川県8月大雨災害義援金	令和4年8月12日(金)から令和4年12月28日(水)まで
令和4年8月大雨福井県災害義援金	令和4年8月10日(水)から令和4年　9月30日(金)まで

問い合わせ
陸前高田市共同募金委員会（陸前高田市社会福祉協議会内）
電話：0192-54-5150/5151　FAX:0192-54-4775　担当：小山

～ 地域福祉活動に利用可能 ～

福祉バス事業と車両貸出事業

福祉バス「やっとかめ号」

29人
乗車可能です

福祉バスの紹介は
コチラ！

https://www.rikutakashakyo.jp/pages/107/

高齢化などで地域行事等に参加できない方など、参加を促したくてもバス代を捻出できない場合に利用できる福祉バスを貸出します。

◆ 対 象 者 ◆
- 福祉団体及び町内会
  ※運転手は社会福祉協議会で派遣します。
- 利用人数は11名から

◆ 利用内容 ◆
- 利用日時：平日8：30～17：00
- 利用距離：社会福祉協議会事務所から300㎞以内
- 使用目的：町内会や福祉団体が主催する研修会及び行事
  ※ 観光には利用できません。但し、介護予防教室などを入浴施設でレクリエーション等の目的で行う場合は、観光にはあたりません。
- お 願 い ：乗車の際の点呼は、申請団体が行ってください。

貸出車両「セレナ」

7人
乗車可能です

車両貸出の紹介は
コチラ！

https://www.rikutakashakyo.jp/pages/108/

経済的理由により外出する手段が無い方への支援や地域の支え合いを作るための利用などを目的に社会福祉協議会が所有する当該の車両を貸出します。

◆ 対 象 者 ◆
- 公共交通機関などの社会資源が利用できない明確な理由があること
  ※運転手は申請者側で準備。
- 利用人数は2名から

◆ 利用内容 ◆
- 利用日時：平日8：30～16：30
- 利用距離：社会福祉協議会事務所から片道20㎞圏域まで
- 使用目的：通院や買い物、各種手続きなど生活に必要な支援であること
- お 願 い ：運転手は社会福祉協議会の市民ボランティアに登録していただくこと。

◆ お申込み：団体所在地の地区コミュニティ推進協議会へお申込みください。

◆ どちらの車両も利用料金は「無料」となっております。地域活動等にご活用ください!!
※燃料費等は実費精算

利用内容はスマホやホームページでもご覧いただけます！

皆さまからいただく会費が、地域の福祉活動を支えています

令和４年度も社協会費へのご協力をお願いいたします

社会福祉協議会は、健康で安心して暮らせる支え合いのまちづくりの実現を目指し、住民の皆さまと共に活動する民間団体です。皆さまからいただく会費は、陸前高田市の福祉活動を支える大切な財源となっています。昨年度も多くの皆さまに会費へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

会費の種類	年額
第１種会費（福祉関係団体さま）	2,000円～
第2種会費 （市内外在住の個人さま、民生児童委員さま）	500円～
第3種会費（市内在住の各世帯さま）	1,000円～
特別会員（法人さま、事業所さま）	3,000円～

※会費納入は強制ではありません。

◇今年度も地域福祉の推進・充実のため地域福祉のサポーターとして会費へのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】 電話：54-5150/5151
担当：脇坂

地域のために、子どもたちのために、こんなことに取り組んでいます！

←市内１１地区のコミニュティ推進協議会へ助成金を交付しています。地域での健康づくり、レクリエ―ション、交流会等の行事に活用され、地域に交流が生まれています。

→少子化が進む本市。出生を祝い記念品を届けるとともに、子育ての不安や悩みを伺い、お子様の成長を地域で見守るきっかけをつくっています。

地域の民生児童委員さんにご協力いただき、毎月発行の『社協だより』赤ちゃん訪問で紹介しております。

※その他、社協では様々な事業に取り組んでいます。
詳しくは、ホームページや社協だよりをご覧ください。

▶社協は、地域の皆さまと共に活動していきます

「こんなことに困っている」「こんなサービスがあると助かる」地域や日常生活のこと、皆さまの声やアイディアをお聞かせください。誰もが自分らしく暮らし続けられる地域を目指し、皆さまと共に考え、協力しながら取り組んでまいります。

‣ 廃棄にかかる経費削減に　‣ 社会貢献の一環として　‣ 食品ロスをなくすために

おたがいさまプロジェクトについてのお知らせ

大船渡市農業協同組合様よりお米の寄付をいただきました！

大船渡市農業協同組合様より、地元陸前高田市で栽培されているお米「たかたのゆめ」5kgを60袋ご提供いただきました。

ご提供いただいたお米は、市内の子育て世帯へ提供させていただきます。

ご協力ありがとうございます!!

（左：大船渡市農業協同組合 猪股岩夫組合長様
右：陸前高田市社会福祉協議会 菅野常務理事）

【陸前高田のおいしいお米「たかたのゆめ」】

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

社会福祉協議会では地元の企業様と連携し、SDGｓに掲げる目標の達成に向けて取り組みます。

～サポーターを大募集～

現在くらし応援窓口では、食料品等を提供していただける個人・企業・団体の方々を募集しております。

☑食品ロスを削減のため　☑社会貢献として
☑ほんの気持ちとして

頂いた食品・日用品は、
対象世帯へと届けます。

〇サポーター登録に関しては、公式LINEまたはお電話にてお問い合わせください。
ご登録よろしくお願いします！

▼ 問い合わせ

陸前高田市社会福祉協議会「くらし応援窓口」
住所：陸前高田市高田町字太田511番地
電話：0192-54-5150/5151
担当：松本 、大坂

「くらし応援窓口」公式 LINE →

陸前高田市老人クラブ連合会
令和４年度　介護予防教室

いきいきライフ開催日のご案内

社会参加と生きがいや健康づくりを目指し、いきいきライフを開催しております。今年度も下記のとおり新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めて開催いたします。前半１１月まで「市内見学バスツアー」、後半12月から「講話」を予定しております。

お問い合わせや申込みは、お近くの老人クラブまたは、市老人クラブ連合会事務局まで、お申込みください。

【事務局直通携帯】
☎ 080-5734-8675

◆その他
※感染対策防止を行いますので、検温、消毒、人との距離の確保等のご協力をお願いします。
※内容や開催日は変更になる場合があります。

【問い合わせ】
陸前高田市老人クラブ連合会事務局
電話 080-5734-8675　担当：吉田(智)

【内　容】市内見学バスツアー

開催地区	開催日	対応クラブ	申込み締切日
生出地区	8月26日（金）	・常緑老人クラブ	開催済み
矢作地区	9月 2日（金）	・二又寿会	開催済み
横田地区	9月16日（金）	・横田長生クラブ	開催済み
下矢作地区	9月27日（火）	・下矢作老人クラブ	9月 22日（木）
竹駒地区	10月 7日（金）	・竹駒長寿クラブ	10月 3日（月）
今泉地区	10月14日（金）	・今泉老人クラブ	10月11日（火）
長部地区	10月21日（金）	・長部兄弟　・寿 ・えびす　・よつば	10月17日（月）
高田地区	10月28日（金）	・大石友愛　・鳴石 ・鳴石が丘　・栃ヶ沢	10月24日（月）
高田地区	11月 4日（金）	・和野　・長砂 ・八坂　・小泉	10月31日（月）

介護保険事業について

社協では、介護が必要になっても住み慣れたご自宅で自分らしい生活をおくっていただけるように、介護保険制度に基づき、居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業のサービスをおこなっています。
※介護サービスを受けるには、要介護認定の申請が必要です。

◇居宅介護支援事業◇

ケアマネジャーは、利用者の希望や心身の状態にあったサービスが利用できるように導いてくれる介護サービスの窓口役です。

・要介護認定の申請代行
・ケアプランの作成　等

◇訪問介護事業◇

在宅における家事や介護の援助を、ホームヘルパーがご自宅を訪問し行います。

ホームヘルパー
随時募集しております!!

◇通所介護事業◇

広田町にあるデイサービス「しおさいの家」で、通所による介護事業を行っております。
送迎も行っています。

◆今後「社協だより」ふくしの情報欄にて、各サービスについて詳しく紹介していきたいと思います。

【問い合わせ】居宅介護担当：村上(涼)　／　訪問介護担当：菅野(里)　電話：54-5150／5151
通所介護担当（デイサービスしおさいの家）：佐藤(幸)　電話：47-4316

こんにちは

赤ちゃん訪問

７月生まれの赤ちゃん（ご家族）をご紹介

こんにちは赤ちゃん訪問は、お祝いをするとともに、子育ての不安や悩みをお聞きし、必要に応じて適切なサービスにつなぐなど、お子様の成長を地域で見守るきっかけづくりを目的とし、地域の身近な相談役である民生委員・児童委員さんが、赤ちゃんの生まれたお宅を訪問しています。

佐々木（ささき）　凪紬（なつ）ちゃん
（高田町）

お困りごとなどありましたら、お気軽に地域の民生委員へご相談ください。
写真掲載へのご協力ありがとうございました。

こんにちは赤ちゃん訪問事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

もったいないをありがとうに

フードドライブ
ご協力よろしくお願い致します！

地域の皆様より多くの食品が寄せられ、フードバンク岩手を通じて、支援を必要とする方々へ届けられます。
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【　ご提供いただきたい食品　】
未開封で賞味期限が１ヶ月以上のもの

缶詰、レトルト食品瓶詰、乾物、お米（前年度産までのもの）、麺類、贈答品など。
※　特におかず類が不足しています。

このポストが目印です。

【フードポスト設置場所】

- ◆ 保健福祉総合センター（本会事務所）
- ◆ 陸前高田市役所　１階
- ◆ 陸前高田市コミュニティホール
- ◆ マイヤ高田店
- ◆ マイヤアップルロード店
- ◆ 陸前高田アムウェイハウスまちの縁側

【問い合わせ】電話　54-5150/54-5151 担当：松本

ふれあい教室
たんぽぽの日の紹介

お子さんやお孫さんと一緒に、楽しい時間を過ごしませんか？

子育ての相談・栄養相談も行っていますので、お気軽にご連絡ください。

【　開　催　日　】

９月２６日（月）
→栄養相談あり
１０月　３日（月）
１０月１７日（月）

- ✿ 活動場所：　保健福祉総合センター内ふれあい教室
- ✿ 時　　間：　１０：００～１０：４５
- ✿ 対 象 児：　生後６ヶ月　～　未就学
- ✿ 内　　容：　楽器や体を使ったふれあい遊びを一緒に楽しみましょう(^^)
  小さいお子さんもお待ちしています♪

★予約制となっております。
希望の方は当日までにお電話でご予約下さい。
詳細をご説明いたします。

※なお、新型コロナウイルス感染状況により中止となる可能性もありますので、予めご了承ください。

【問い合わせ】　ふれあい教室　　電話：090-9745-5182（直通）、54-5150/5151

令和４年度９月号 りくぜんたかた社協だより（２０２２年９月２１日発行）
【 編集／発行 】
社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会
〒０２９－２２０５　岩手県陸前高田市高田町字太田５１１番地
（陸前高田市保健福祉総合センター内）
◆ 電 話 番 号　０１９２－５４－５１５０/５１５１
◆ ＦＡＸ　０１９２－５４－４７７５
◆ ホームページ　http://www.rikutakashakyo.jp/
この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。